

富竹の里 スタッフの皆様にお礼の気持ちを
お伝えいくて手紙を書きました。

7月24日、食事が止めなくなり、病院からは「お水が飲めれば1週間、ゼリーが食べられれば1ヶ月」と言われて富竹の里に戻った日、スタッフの方が差し出いにスプーンに口を開けてしかりと飲み込む母の姿を見た時は本当に驚きました。

母は「慣れた所だから」と言いました。日頃皆様に温かくお世話して頂き、信頼し安心して穏やかに生活していた様子を垣間見る事が出来ました。

それから約4ヶ月、皆様の心のこもった介護のお陰で命を繋いで頂き、母との時間を過ごせた事、そして母の「家に帰りたい」と言う一言を大切にして下さり、一時帰宅の願いを叶えられた事は、母にとっても私達家族にとっても本当にかけがえのない貴重な時間となりました。

何をかからず、じっくりうら良いのへ戸惑いと不安で悩む私達家族に常に寄り添って下さい、とても心強く有難い気持ちでおりました。

毎日面会に行く私達よりも優しく迎えて下さいありがとうございました。

富竹の里にお世話になれて本当に良め
たと深く深く感謝しております。
家族一同 心よりお礼申し上げます。

寒くなりますが皆様お身体に気を付けて
お過ごし下さい。

家族一同より

富竹の里の皆様へ